

YAITA 1

特集

クロストーク

市長

×

二十歳

お神札 それはお家のお守り
お守りとは、神様が
自然と恵みの雨を降らせよう、
私たちが祈りの心を届けるように
お守りにも「祈り」の働きが
あります。お守りには、おまもり
ますお守り、おまもりおまもりおまもり

- 氏神社
- 天照皇大神宮
- 崇敬神社



天照皇大神宮

神燈

置型神矢

神宮天大麻

交通安全御守

日本

1000円

神

CONTENTS 目次

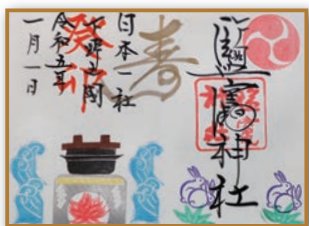
- 2 目次／新年のごあいさつ
- 4 特集 クロストーク 市長×二十歳
- 8 まちの話題
- 12 市からのお知らせ
- 20 情報掲示板
- 22 施設からのお知らせ
- 24 ウィンターイルミネーション

COVER 表紙の写真



表紙の写真は、塩竈神社で新年を迎える準備の様子を撮影したものです。巫女として協力いただいたのは矢板中央高校2年生の郡司妃野さんです。元日は、郡司さんを含め5人の巫女さんが伊藤宮司と共に初詣客をお迎えします。

塩竈神社といえば季節の御朱印が人気ですが、1月は定番の籠のほかに金文字や干支のウサギなどが描かれた縁起の良い限定御朱印です。一枚一枚伊藤宮司が手書きしたものをご用意しています。



POPULATION 人口 (12月1日現在)

30,976人 (△46)	出生 8人
男 15,438人 (△21)	死亡 35人
女 15,538人 (△25)	転入 54人
13,283世帯 (△3)	転出 73人
()内は11月1日との比較	※住民基本台帳をもとに算出
△は減	

活用した「未来体育館」として、市民の皆さまの心とからだの健康づくりにも大いに役立てていきます。さらには、矢板駅東口に昨年相次いでオープンしたテレワーク施設「スローワーク矢板」と、「矢板ふるさと支援センターTAKIBI」はその連携により、先駆的な移住定住施策の展開が期待されているところです。

本年におきましても、「感染を防ぐ」「仕事を支える」「くらしを守る」

を3つの柱とする「矢板市ウィズコロナ・物価高騰克服戦略」のもと、アフターコロナを見据え、市民の皆さまと、ふるさと矢板の未来を切り拓いてまいりますので、今後とも皆さまの一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、皆さまにとりまして、この新たな年が希望に溢れる一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

矢板市長 齋藤 淳一郎

謹んで新年の



明けましておめでとございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、「いちご一会とちぎ国体」が開催され、本市では「サッカー少年女子」と「軟式野球成年男子」の競技が実施されました。決勝戦まで実施された「サッカー少年女子」は、国体で初めて採用された種目であり、特に注目を集めました。

本市のサッカーは、昭和55年に開催した「栃の葉国体」の際、「サッカー少年男子」の競技会場になったことで、盛んになったという歴史があります。今回の「いちご一会とちぎ国体」において、「サッカー少年女子」の競技が実施され、同様に歴史に刻まれることを期待している中で、矢板中央高校に女子サッカー部が4月に創設されることは大変ありがたく、これから「国体レガシー」がどんどん広まっていくことを願っております。さらに、競技会場として大規模改修された緑新スタジアムYAITA、矢板運動公園サッカー場および野球場が、本市の地方創生の一環として取り組んでいる「スポーツツーリズム」の推進についても、大きな役割を果たしてくれるものと期待しております。

同じくスポーツツーリズムの拠点施設を担うことになる文化スポーツ複合施設整備事業も、建設工事に着手しました。最新のデジタル技術



ご挨拶を申し上げます 令和5年元旦

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市政ならびに市議会の活動に對しまして、皆さまの温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会運営ができましたことに心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

昨年は、本市発展のため、議員定数についてさまざまな議論をしてまいりました。また、「開かれた議会」の実現のための議会改革を進めるにあたり、令和3年10月から1年間にわたり議会改革アドバイザー研修を実施してまいりました。班単位に分かれて行われた研修を通して、本市議会初の試みとなった一般質問における班代表質問の実施やパネルの活用など、議会改革を進めていく上で実りある研修となりました。

さらには、新型コロナウイルス感染症の感染状況が変動する中で、議会としても経済を停滞させない、議会改革を途切れさせないために、感染対策を徹底し、3年ぶりとなる常任委員会による行政視察や行政視察の受け入れ、飲食業組合をはじめ子育て世代や障がい福祉関係者との議会報告会などを行ってまいりました。今般のコロナ禍におきましても、皆さまのご理解を賜り、議会運営を進めることができたことに深く感謝いたします。

市政の運営にあたりましては、今年もまだまだ新型コロナウイルス感染症の動向に目が離せない状況であり、1日も早い終息を願いつつ、飲食業や、その関連産業をはじめとした社会・経済への影響も考えていかなければなりません。また、今後ますます深刻化していくことが予想される、少子高齢化、人口減少などの難題を抱えながら、社会資本の整備、教育や福祉のさらなる充実など、広範かつ、きめ細やかな行政サービスが求められております。

これら一つひとつの問題に向き合うため、これまで以上に市民の皆さまの多種多様な意見に耳を傾け、市政に適切に反映させ、市民満足度の高い市政運営が実現できますよう、議員それぞれが研鑽に努め資質の向上を図り熟議を進めてまいります。今後とも、市議会に對しまして、皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆さまにとりまして、本年が幸せで実り多い、大いなる飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

矢板市議会議長 今井 勝己



クロストーク



市長

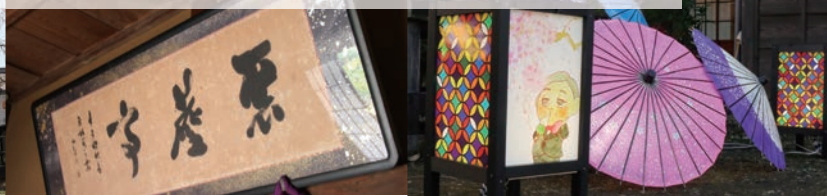
二十歳

二十歳のつどい関連事業



勝海舟が「塵まみれになって一生懸命働く人たちが聚まる亭」とたえ「聚塵亭」と言い伝えられている矢板武旧宅である矢板武記念館。ここはかつて政治家たちが絶えず出入りし、日本の未来について活発な議論が行われた場所です。

半世紀以上の時を経て今年、二十歳になる6人と市長との熱いクロストークが実施されました。



Junichiro Saito



市長 齋藤 淳一郎

30年前に第1回目の市成人式実行委員会メンバーとして式典の進行、記念事業運営などに携わる。今回のクロストークの発案者。

Saori Takakamo



司会 高賀茂 沙緒里

RADIO BERRY アナウンサーで、やいた応援大使。今年度で10年目となるラジオ番組「矢板時間」パーソナリティ。



F Mとちぎ (RADIO BERRY76.4FM) 生放送番組「B・E・A・T」内 毎週火曜日 17:10～17:20

1月10日(火) 17:10～17:20

「矢板時間」で放送されます!

番組内では、実際の音声でクロストークが紹介されます。ぜひお聞きください。

Kizuki Kuwabara

桑原 築希



大学で商品のブランドの構築やマーケティングについて学んでいます。実家は農家を営んでおり、野菜を道の駅やいたやJAに出荷しています。夏休みなどは出荷の手伝いのかたわら、野菜を買いに来たお客様とのコミュニケーションを大切にしています。お客様の反応・生の声を聞いて感じた販売への課題、その解決策を大学の授業を参考に考え、両親が一生懸命育てた野菜を多くの人に味わってもらえるよう取り組んでいきたいと思っています。

将来は国家公務員として国民のために働きたいと考えています。生活の根幹である「安心・安全を守る」という使命に魅力を感じ警察庁に入庁することを目標にしています。矢板を離れて就職する道を選んでいますが、幼い頃から参加してきたともなり文芸祭りに作品を出展するなど、文化活動を通して矢板とのつながりを維持していきたいと思っています。また、そのような機会に帰郷して市民の方たちと触れ合うことを大切にしていきたいと思っています。

Rio Nakago

中郷 李生



Anne Yoshizawa

芳澤 杏音



私はここにいるみんなより一足先に就職する道を選びました。高校を卒業して矢板市役所に入庁し、国体・スポーツ局で働いています。昨年は、国体という大きなイベントに仕事を通して携わったことで自信をつけることができました。小学生の頃から和太鼓を演奏していて、今は、先生という立場となり子どもたちに教えています。和太鼓を楽しい気持ちで続けてもらえるよう、一人ひとりの心に寄り添いながら一緒に楽しむことを心掛けています。

高校生の頃に学生ボランティア団体 YAD に所属していて、ふるさと支援センター TAKIBI のリノベーションに携わりました。大学では測量学や構造力学など設計分野で勉強を進めていて、将来矢板に戻ってきたら、空き家などのリノベーションに携わり、自分が培った知識を矢板のために活用していきたいと思って勉強に取り組んでいます。将来は自分が学んだ分野の知識を生かし、人との交流を楽しみながら地域に貢献していきたいと思っています。

Saito Junya

齋藤 潤治



Ayano Nakago

中郷 綾乃



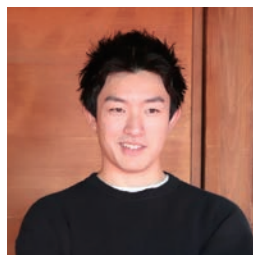
私は英語教員を目指して大学で学んでいます。教員として生徒と向き合うために、身に付けるべき知識や技能について日々の講義や実習などを通して学んでいます。また、自分の英語力の向上にも取り組んでいて、資格取得などにもチャレンジしています。

私の実家は測量会社を営んでおり、将来は祖父や父の後を継いで会社を経営したいと思っています。大学では測量学を学んでいるほか、授業とは別に家業を継ぐための資格取得にも力を注いでいます。また、長期休みのときには矢板に帰ってきて、父の仕事を手伝っています。大学での座学を実際に経験できるのでとても勉強になります。ロータリークラブや商工会の活動にも興味があり、若いうちから参加してさまざまなことを吸収していきたいと思っています。

今後は、教員という立場になるにあたり、地域の子育て環境にも目を向けていきたいと思っているので、この場で市長に矢板の子育て環境について質問したいとも考えています。

Sena Kakuwa

格和 世成





矢板の野菜を一人でも多くの人に届けたい!

道の駅やいたは、開店前から行列ができるほどたくさんの方が訪れます。矢板にもこんなに人が集まる場所があることを、出荷の手伝いをする中で知りました。市内の旬な野菜が豊富に売られ、県内外から多くの方が訪れるこの場所は、市の生産物をPRする絶好の場所です。もっと多くの人に道の駅やいたを広めることができたらと思います。

桑原



市長

集客・売り上げ好調!もっと多くの人に広められるよう整備を進めていきます。

道の駅やいたはとても集客力が高い施設で令和3年度は136万人の方にお越しいただきました。これほど集客を見込める施設は、周辺の市町を見てもないと思います。

集客・売り上げが好調なので、もっと売り場面積が必要という声や、休日は駐車場が足りないという課題があります。一人でも多くの方が訪れ、矢板の新鮮な野菜・商品を手にできるよう整備を進めていきたいと思っています。



矢板には魅力がたくさん。若者に身近なSNSでもっと情報発信を!

矢板には素敵な景色が見られる場所や食べ物おいしいお店が数多くあるのに、その良さをPRしきれていないのが残念だと感じています。

私たちの世代に情報を伝えていくためには、InstagramやTikTokのような若い世代にとって身近なツールを使って情報発信をするのが一番だと思います。

芳澤



市長

離れたからこそ気づいた矢板の魅力を若者目線で発信してほしい。

RADIO BERRY やとちぎテレビで情報発信をしていますが、若者に対してはもっと身近なツールでの発信が良いのでしょうか。矢板も昨年Instagramを始め、若い世代に向けての情報発信に力を入れているところです。

どの地域にも言えますが、身近すぎて良さに気づかないことがあります。皆さんのように離れて暮らす方に魅力を再発見してもらい、自らのSNSで発信してくれることを期待したいと思います。



閉校した学校をリノベーションして観光スポットとしての輝きを!

私は旅行動画や全国の観光地で行きたい場所を探るのが好きです。高知県では閉校した学校をリノベーションして宿泊施設にした事例があり興味を持っています。他にも水族館にした事例もありました。矢板でも閉校になった学校を利用して人々がにぎわう観光スポットとなるように整備を進めていく予定はあります。

齋藤



市長

地域の方の想いを大切に、にぎわいを創出できる活用方法を考えます。

直近だと、泉中学校が今年の3月で閉校になりますが、そこに複合施設を整備する計画があります。また、平成31年3月に閉校になった西小学校には市外のIT企業が進出しています。

学校は教育の場であり、地域社会のシンボリック存在でもあります。地域の皆さんの思いも大切にしながら、新たな地域の「にぎわいの場」が創出できるような提案を、皆さんのような若い方からもいただいきたいと思っています。



健康管理のアプリを開発しては?

市の健康づくり事業で「やいた健康ポイント」がありますが、既存の参加者に活動量計を持ってもらい運動を促すのではなく、いつでもどこでも誰もが使えるような健康管理のアプリを開発する予定はありますか。高齢者の方もスマートフォンを使いこなせる時代なので、全世代が活用できるアプリを導入してみたいと思います。

中郷



市長

積極的に検討し、多世代交流のきっかけにしたい。

本市は「矢板市デジタル戦略」という計画を作り、民間企業からさまざまな提案をいただいています。今後アプリ開発なども積極的に検討していきたいと思っています。

重要なのは、単にアプリを開発するだけでなく、「デジタル技術をいかにわかりやすく市民に教えていけるか」だと思います。若い世代の方には、そのようなことを通じて、多世代との交流の幅を広げていっていただければありがたいです。



子どもを安心して預けることのできる教育施設の整備を。

矢板は県外に出てしまった人が戻ってくるのが少ないと感じます。私は、子どもを安心して預けられる環境が大切だと思っていて、市内にある小中学校は歴史がある反面、施設が劣化していると思います。予算には限りがあると思いますが、整備することで矢板に戻り、子育てをしたいと前向きに考える人が増えるのではないのでしょうか。

中郷



市長

学校施設の整備と合わせ子育て支援の充実に取り組んでいきます。

市内の中心市街地に、小さいお子さんと保護者の方を支援するため、「子ども未来館」という子育て支援拠点を整備しました。

また、少子化の影響で学校を統合しますが、統合で生み出された予算を残された学校の施設整備に充てていく予定です。現在、東小学校の整備を進めており、令和9年度中の完成を目指しています。皆さんのお子さんが小学校に入学する頃にはより良い施設になっているのではないのでしょうか。



誰よりも矢板のことを考えている市長から強みと弱みを聞きたい。

私が考える矢板の強みは、外で活発に行動する高齢者の方が多いことです。弱みは、コロナウイルスの影響もあると思うのですが、人と人の距離を縮めるイベントが少なくなっていることです。市長自身が考える強みと弱みは何ですか。市長は市民の中でも一番矢板のことを考えている方だと思うので、聞いてみたいです。

格和



市長

交通の便が良いところが強みでもあり、弱み。解決策はまちの魅力を高めること。

本市には高速道路やJR宇都宮線があり、東京に気軽に行けてしまいます。それが強みでもあり、弱み。人口流出が続いている理由だと思います。解決策は、まち自体の魅力を高めること、他にはない産業でにぎわいを持たせることに尽きます。

本市では従来の農業や畜産に加え、林業木材分野でも全国のモデル地域に選ばれ、力を入れています。今後もそういった取り組みを推進していきたいと思っています。



クロストークを終えて——
一言でいうと心強いと感じました。それぞれの立場から矢板市への考えを語る姿は大変頼もしく、うれしく思います。次世代のために、矢板のまちをにぎやかで住みよいまちにして、バトンタッチをしていきたいですね。今後も皆さんの若い力を借りながら、矢板創生に取り組みます。

市長 齋藤 淳一郎

クロストーク
市長 二十歳



この様子をまとめた動画を、矢板市公式Youtubeで公開しています。ぜひ、6人の熱いまなざしをご覧ください。

祝 各種表彰受賞



総務大臣表彰
村上 周司さん
(安沢)

平成4年より、計61回の各種基幹統計調査に従事され、長年にわたり統計行政の推進に多大な貢献をされたことが認められ受賞されました。



栃木県統計協会
名誉会長表彰
石川 京子さん
(乙畑)

平成27年より、計18回の各種基幹統計調査に従事され、統計行政の推進に多大な貢献をされたことが認められ受賞されました。



厚生労働大臣表彰
大貫 充隆さん
(扇町一丁目)

平成13年より、長年にわたり本市国民健康保険運営協議会委員を務め、国保事業の適正な運営と健全化に貢献されたことが認められ受賞されました。

12/1 (木) 被害者に寄り添う支援を考える

泉中学校で、大田原人権擁護委員協議会矢板部会と市の主催による人権講話が行われました。これは、人権啓発活動の一環として毎年行われているものです。今回は、本市として10月に犯罪被害者等支援条例を施行、11月には(公社)被害者支援センターとちぎ・矢板警察署と「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」を締結したことから、両者を招き被害者支援に関するテーマで講話が行われました。

受講した生徒は「他人事ではなく、被害者の気持ちに寄り添うことを心掛けたい」と話していました。



12/3 (土) 一緒に森を作ろう！みんなで植林にチャレンジ

立足地区の山林で、林業成長産業化地域創出モデル事業の一環として、「スギ植林イベント」が行われました。この事業は、植林を担いたい人材を確保するとともに、植林を担いたい人と植林現場をつなぐ「植林マッチングシステム」を構築することを目的に開催され、市内外から44の方が参加しました。

植林した苗木は、花粉が少ないとされる「少花粉スギ」500本で、参加した皆さんは、「大きくなりますように」と願いを込め、初めての植林を楽しみました。



12/4 (日) 仲間を信じて襷をつなぐ

塩谷地区2市2町を9区間で走り抜ける「塩谷地区駅伝競走大会」が行われ、本市から2チームが出場し、健脚を競いました。当日は沿道からの声援に後押しを受けた選手の皆さんが、地域の代表として懸命に襷をつなぐ走りを見せてくれました。また、力走を見せた第4区神山 晃士朗選手、千野根 友輝選手、第9区大澤 瑠海選手が区間賞を獲得し表彰を受けました。

千野根選手は「矢板代表としてチームのために走りました。練習の成果を発揮でき、区間賞を取ることができてうれしい」と感想を話してくれました。



矢板市をワクワクする“まち”に！高校生がイベント開催

市では、高校生を中心とした若者の地域定着を図るため、「高校生地域定着促進モデル事業」に取り組んでいます。今回、当事業により市内の高校生団体 YAD (Yaita All Directions) が企画したイベントが開催されました。



11/26 (土) 懐かしの校舎で思い出づくり！共同文化祭

HCCソフト(株)研究開発センター(旧西小学校)で、共同文化祭が開催され、高校生が企画したカフェや黒板アートなどが行われました。

来場者は「高校生の手作り感満載で、楽しい時間を過ごせた」と話してくれました。



12/11 (日) OUTDOOR FES@長峰公園 2022

長峰公園で OUTDOOR FES が開催され、来場者はツリークライミングや丸太早切りなどの体験を満喫しました。団体代表の漆原さんは「強風で気球を飛ばせなかったのが残念でしたが、地域の方と交流ができた貴重な時間でした」と話してくれました。



「矢板武没後 100 年だよ、全員集合！」イベント続々

矢板武記念館などで、矢板 武の没後 100 年を記念する各種イベントが開催されました。引き続き3月にかけて、関連イベントが開催予定ですので、ぜひご参加ください。



12/11 (日) 講演会「経済人・矢板武～那須野が原開拓から鉄道・銀行へ～」

生涯学習館で、講師に金井 忠夫さん(那須資料ネット代表・前那須野が原博物館長)を招き、講演会が行われました。矢板 武の功績などが語られ、54人の参加者は熱心に聞き入りました。



12/18 (日) 朗読会 春待月のあかり

矢板武記念館で、団体『まちのあかり』による朗読会が行われ、語り手により、雪女・口紅のとき・たぬきの糸車の3作品が披露されました。20人の参加者は静かに耳を傾け、作品を楽しみました。



12/18 (日) ぶっくりプラバンキーホルダーづくり

矢板武記念館で、液体状の樹脂であるUVレジン液を使ったキーホルダーづくりが行われました。たけりんのイラストを描き作成した親子連れは「かわいく作ることができて、楽しかった」と話してくれました。



12/18 (日) あんどん&和傘イルミネーション

矢板武記念館の庭園で、市内の子どもたちが描いたイラストで作成したあんどん16個と和傘のライトアップが行われました。これらは一週間にわたり開催され、和風イルミネーションを楽しみにたくさんの人が来場しました。



12/5 (月) 矢板のデジタル化に助っ人補佐官

市役所で、横塚副市長が務めるCIOの補佐官に、Modis株式会社のネットワークエンジニアで、本市の地域活性化起業者として活動する秋本 一樹さんを選任し、委嘱式が行われました。これは、デジタル技術を使って業務効率化につなげるDX(デジタルトランスフォーメーション)の加速を目指す本市に対し、専門的な知見から助言や支援をしていただくほか、市民へのデジタル政策の普及促進を目的に委嘱したものです。

秋本さんは「デジタルバリアフリーのまちを目指す矢板のために貢献していきたい」と抱負を話していました。

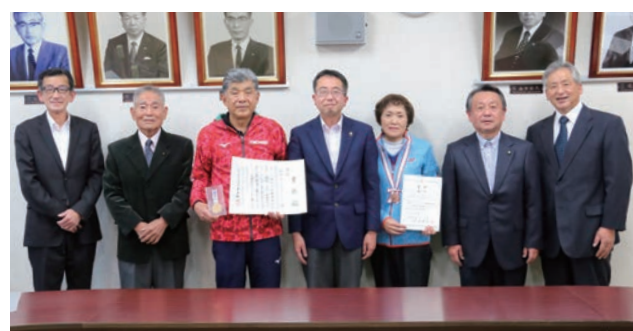


(左から)横塚副市長(CIO)、齋藤市長、Modis株式会社 秋本 CIO 補佐官兼地域活性化起業者、種畑イノベーション&キャリア開発本部未来創造部長
CIO: Chief Information Officer の略称。最高情報責任者を意味する。

12/7 (水) シニアチームが躍動、ソフトテニスで日本一!

市役所で、各種大会で成績を取めた市ソフトテニス協会の表敬訪問がありました。副会長・小原さんは、第26回全日本シニアソフトテニス選手権大会・女子ダブルス65歳で、本県代表として3位入賞、会長・伊藤さんは、ねりんピックかながわ2022スポーツ交流大会の選手兼監督を務め、見事団体優勝を果たしました。

伊藤さんは、「建設中の施設が完成すれば、インドアテニスができるようになるなど、矢板のテニス環境がもっとよくなる」と、とちぎフットボールセンター隣接地に完成予定の文化スポーツ複合施設に期待を寄せました。



(左から)横塚副市長、ソフトテニス協会渡邊名誉顧問、伊藤会長、齋藤市長、小原副会長、関副会長、村上教育長

12/8 (木) 安心・安全な年の瀬を迎えるために地域連携パトロール

市内で、矢板地区防犯協会による「防火・防犯診断」が実施されました。この取り組みは、慌ただしさが増す師走に、火災や犯罪の発生可能性が高まるとされていることから、市民の皆さんが、安心・安全に年末年始を過ごせるよう、市・警察署・消防団が連携し毎年行っているものです。

市役所での出発式で市長は、「地域の総合力を発揮して、安全・安心な矢板市づくりを推進していきたい」と決意を新たにし、その後、市内各所で車や自転車の施錠確認・市民の方への声掛けなどパトロールを行いました。



12/9 (金) じんけん大使に就任したナリー!

市役所で、市キャラクターともなりくんが宇都宮地方法務局から「じんけん大使」に委嘱されました。今後ともなりくんは、さまざまな人権啓発活動に参加し、市民の皆さんに人権問題を身近なこととして理解を深めてもらえるよう取り組んでいきます。

【各種人権相談窓口】

悩みごとや困りごとがあったら、ひとりで悩まずに法務局や人権擁護委員に相談しましょう。秘密は守り、無料で相談できます。

- ・みんなの人権110番 0570(003)110
- ・子どもの人権110番 0120(007)110
- ・女性の人権ホットライン 0570(070)810
- ・インターネット人権相談 <https://www.jinken.go.jp>



(左から)人KEN まもる君、萩原宇都宮地方法務局大田原支局長、ともなりくん、齋藤市長、人KEN あゆみちゃん

12/9 (金) ともなりライブラリー「もりもりボックス」がパワーアップ!

市役所で、寄附贈呈式が行われ木幡在住の森 純一様・珠江様ご夫妻から、昨年に引き続き寄附金50万円の目録が贈られました。森様の寄附によって購入した電子書籍は、市立小・中学生が利用する学校電子図書館「ともなりライブラリー」内に「もりもりボックス」コーナーが設けられ、子どもたちの読書環境整備に充てられています。

森ご夫妻は「読書を通じて物事を極める力を身に付けてもらいたい。また、国・地域・家庭の宝である子どもたちが、たくさんの本に出会い、一つでも多くの感動を経験できればうれしい」と話してくれました。



(左から)ともなりライブラリー館長、ともなりくん、齋藤市長、森珠江さん、森純一さん

12/9 (金) 泉中学校3年生の皆さんへ、あなたは何色の花を咲かせますか?

泉中学校で、「はやぶさ2」プロジェクトメンバーである高野 淑識さんを迎え「地球宇宙科学への招待：好奇心という源泉」と題し、閉校記念講演会が行われました。一般の方も参加可能とあって、生徒および学校関係者を含め約100人の参加者が聴講しました。生徒代表の伊東 ひなさんは、「努力した分は失敗も含め必ず自分の糧になる」という言葉が印象的でした。これからいろいろなことにチャレンジしたい」とお礼の言葉を述べました。高野さんは、「夢を見つけ、夢を語り、チャレンジをしてほしい。そして、それぞれあなた色の「本物の花」を咲かせてほしい」と締めくくりました。



12/14 (水) グラウンド・ゴルフで団体の部・全国優勝! 個人の部・準優勝!

市役所で、各種大会で成績を取めた市および県グラウンド・ゴルフ協会の表敬訪問がありました。全国交歓群馬県大会では団体の部で優勝、また個人の部で、佐藤 孝子さんが準優勝に輝きました。このほか佐藤さんは、関東地区東京都大会・矢切コース・女子の部で優勝を果たしました。

室町さんは、「全国大会で、団体・個人の部のダブル入賞は初めて。栃木県代表として誇らしい」と喜びを語りました。また、石下会長は「市内のグラウンドは良質な芝で、環境が整っていて、大変ありがたい。さらに高みを目指し鍛錬したい」と感謝を述べました。



(左から)横塚副市長、石下市協会会長、室町県協会事務局長、佐藤県協会女性部役員、川崎県協会副理事長、須藤市協会理事長、齋藤市長、村上教育長

12/16 (金) ブラボー! ヴェルフェ矢板U-12全国大会へ

市役所でJFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会県予選で優勝し、全国大会への出場を決めたヴェルフェ矢板U-12・fleurの選手や監督などの表敬訪問がありました。決勝戦では、当チームが栃木SCを1-0で下し、2年連続4度目の優勝を勝ち取りました。

監督からは「全国大会は47都道府県の代表が出場するため、レベルの高い大会になる。まずはベスト16を目指してがんばりたい」と話があり、選手は「栃木の代表として誇りを持ち、悔いのない試合をして帰ってきたい」と意気込みを話してくれました。



所得税の還付申告をされる方へ

令和4年分の確定申告期間は、2月16日(木)～3月15日(水)(※土・日・祝日を除く)です。確定申告をされる方は、期間中に氏家税務署、または市の申告相談会場で申告をお願いします。

なお、令和5年度分の市・県民税の申告期間は、2月16日(木)からです。申告の詳しい受付日程などは、広報やいた2月号でお知らせします。

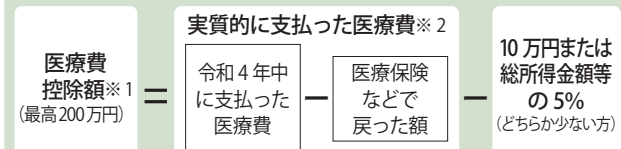
還付申告により所得税が戻る方とは…

年末調整を受ける前に退職された方、年末調整で各種控除の申告ができなかった方、公的年金等の雑所得から源泉所得税を徴収されている方などは、各種控除の申告をすることにより、源泉徴収された所得税が戻る場合があります。申告する際は、源泉徴収票と各種必要書類をご用意ください。

医療費控除

本人、または生計を一にする親族の医療費を支払ったとき、その一部が医療費控除の対象となる場合があります。

医療費控除額の計算方法



※1 所得から医療費控除額を引いた額で税額が計算されるようになります。
 ※2 この金額が10万円、または総所得金額等の5%を超える場合、医療費控除を受けることができます。

■対象となる医療費

①病状に応じて一般的に支出される水準を著しく超えない部分の金額

- 医師、歯科医師による診療(治療)代
- 治療や療養のための医薬品購入費
- 病院や診療所、介護老人保健施設、助産所に入院・入所するための費用
- 治療のためのあん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師などによる施術費
- 保健師・看護師・准看護師・特に依頼した人に支払った療養(在宅を含む)上の世話の費用
- 助産師による出産の介助料
- 介護保険制度で提供された一定のサービスの対価の内、指定介護老人福祉施設におけるサービスの対価(介護費・食事)として支払った額の2分の1相当額、または一定の居宅サービスの自己負担額

※詳細については、国税庁ホームページをご覧ください。

ふるさと納税についての注意事項

ワンストップ特例を適用する場合、すべて寄附した翌年の住民税からの控除となるため、所得税からの還付などは発生しません。また、複数の自治体に寄附をしている場合には、それぞれの自治体へ申請書の提出が必要となりますので、ご注意ください。

次の条件に該当する場合は、ワンストップ特例の申請がなかったものとみなされますので、特にご注意ください。確定申告などで寄附金控除を受けてください。

- 確定申告書の提出を要する者となったとき
- 確定申告書、または住民税申告書を提出したとき
- 対象年中のふるさと納税寄附先が5団体を超えたとき
- ワンストップ特例の申請書提出後、次の1月1日までの間に住所変更などがあった場合、1月10日までにふるさと納税先の自治体に変更届出書を提出していないとき

②次のような費用で、診療や治療などを受けるために、直接必要なもの

- 通院費用、入院の部屋代や食事代、医療用器具の購入代や賃借料で通常必要なもの
- 義手・義足・松葉づえ・義歯などの購入の費用
- 6カ月以上寝たきり状態で、おむつの使用が必要であると医師が認めた方のおむつ代

※控除を受ける方は、医師が発行した「おむつ使用証明書」が必要です。なお、要介護認定を受けている方が2年目以降の申告をする場合、一定の要件に該当すれば「市が主治医意見書の内容を確認した書類」で申告できます。「市が主治医意見書の内容を確認した書類」については、市高齢対策課 ☎(43)3896へお問い合わせください。

■必要書類 ※令和4年のもの

- 医療費控除の明細書
(市税務課窓口、または国税庁ホームページにあります)
- 医療費控除を受けるために医師などが発行した証明書

平成29年分の確定申告から、医療費控除は領収書の提出が不要となりました。なお、領収書の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となり、税務署から記入内容の確認を求められる場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

※医療費控除を受けるには医師などが発行した証明書の提出が必要です。(例：おむつ使用証明書、在宅介護費用証明書など)
 ※医療費控除のほかに、セルフメディケーション税制もあります。詳細については国税庁ホームページをご覧ください。
 ※医療費控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

各種保険料控除

令和4年中に支払った健康保険料や公的年金保険料などの社会保険料および生命保険料・地震保険料が控除されます。

■必要書類

- 社会保険料控除は、領収書または納付証明書
 - 生命保険料控除・地震保険料控除は、控除証明書
- ※国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料は、年金から差し引かれている場合は差し引かれている方、口座振替の場合は口座名義人の方の控除対象となりますので、ご注意ください。

住宅借入金等特別控除

住宅ローンなどを利用して、マイホームを新築・購入・増改築などをしたとき、次の主な要件にあてはまれば、所得税の住宅借入金等特別控除が受けられます。(1年目は確定申告が必要です。)

なお1年目に確定申告をすると、2年目以降は年末調整などで控除が受けられます。ただし、入居した年とその年の前後2年以内に、譲渡所得の課税の特例(3千万円の特別控除、買い換え、交換の特例など)の適用があるときは、この控除を受けることはできません。

■主な要件(新築住宅の場合)

- 住宅取得後6カ月以内に入居し、引き続き住んでいること
- 控除を受ける年の所得金額が2千万円以下であること
- 民間の金融機関や住宅金融支援機構などの住宅ローンなどを利用していること
- 返済期間が10年以上で、しかも月賦のように分割して返済すること

■必要書類(新築住宅の場合)

- 登記事項証明書(法務局発行)など
 - 請負契約書、または売買契約書など
 - 借入金の年末残高証明書
 - 補助金の明細、住宅資金贈与を受けた方は金額のわかるもの
- ※土地も取得された方は、上記の①②の土地分の書類が必要です。
 ※新築以外の場合は、氏家税務署にお問い合わせください。

税務署で確定申告をされる方へ

多くの方で混雑する確定申告会場に出向かなくても、パソコン・スマホで申告できるe-Tax・スマホ申告が便利です。



スマホ申告はこちら

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、マイナンバーカードとICカードリーダーまたはマイナンバーカード対応のスマホを利用して、e-Taxで申告書を提出できます。

マイナンバーカードを使用してマイナポータルと連携すれば、医療費やふるさと納税などの情報を取得でき、申告書に自動入力することができます。

また、印刷し郵送などで税務署に提出することもできます。今回の確定申告では、感染防止の観点からも、ぜひ自宅からe-Taxをご利用ください。

●所得税・個人消費税・贈与税の確定申告

期間/2月16日(木)～3月15日(水)

※土・日・祝日を除く

受付時間/8:30～16:00 ※9:00相談開始

場所/氏家税務署 会議室

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、**還付申告の方の申告相談は、2月15日(水)以前でも受付可能**です。

※会場の混雑緩和のため、**確定申告会場の入場には、当日配布または国税庁LINE公式アカウントから事前に取得した入場整理券が必要**です。

※来場される際は、マスクを着用していただき、できる限り少人数でお越しください。

※入場の際に検温を実施しています。咳・発熱などの症状のある方は入場をご遠慮いただく場合があります。



国税庁LINE公式アカウント

問い合わせ

●所得税の申告に関すること

〒329-1393 さくら市氏家 2431-1

氏家税務署 ☎028(682)3311

※音声案内で「2」を選択してください

●市・県民税の申告に関すること

市税務課 ☎(43)1115

●確定申告書作成コーナーの操作等に関すること

e-Tax 作成コーナーヘルプデスク

☎0570(01)5901

※9:00～17:00(土・日・祝日、12/29～1/3を除く)

市税は納期限内に自主納付～見逃しません！市税の滞納～

税金を滞納すると…

納期限内に納めている方との公平性を保つため、相談なく滞納を放置している方などに対し、財産の差し押えなどの滞納処分を実施します。

やむを得ない事情により納付が困難な場合は、ご相談ください。

【家宅捜索による差し押え】

自宅、事務所などに立入調査を行い、お金に換えられるものを差し押えます。

【給与・預貯金・生命保険・不動産の差し押え】

勤務先・金融機関・保険会社・法務局などで調査を行い、所有している財産を差し押えます。

問い合わせ/税務課 ☎(43)1115

ご存知ですか？ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、誰もが安心して生活できるよう、定期的な訪問を通じた見守りや相談への対応、高齢者や子育て家庭の支援など、さまざまな活動を行っています。また、委員の皆さんはスキルアップを目的として、日頃から各種研修・訓練に取り組んでいます。

委員は秘密を厳守することが義務付けられていますので、安心してご相談ください。

なお、12月1日付で決まりました新任の民生委員・児童委員の皆さんは下表のとおりです。

問い合わせ／
社会福祉課 ☎ (43) 1116



高齢者の見守り声かけ模擬訓練の様子

新任 任期：令和7年11月30日まで

氏名	担当地区
松本登美子	矢板一区・矢板二区
坂元 悦子	矢板三区
小平 英量	矢板四区(西)
高橋 啓子	矢板四区(東)
鈴木 康子	矢板五区(西)
吉野ハツ子	矢板五区(東)
大森 崇由	矢板五区(北)
上原 修	矢板六区
和氣 孝	倉掛・合会
小川 良美	片俣・塩田
中村 恵子	幸岡
椎名 伸一	下太田・荒井(西)
室井 光二	荒井(東)
八木澤さち子	土屋
中嶋加代子	針生
鈴木 恒典	主任児童委員
八板るみ子	主任児童委員
高山 六男	末広町(北)
山口 忠男	末広町(南)
島田 次秀	富田(南)
後藤 順子	富田(東)
渡邊 則子	富田(西)
毛川 修	富田(北)
新添れい子	木幡東(南)
村山 和子	木幡東(中)
青木 陸	木幡東(北)
奥田ミヨ子	川崎反町・館ノ川・高塩
黒崎 利枝	木幡西(東)
塩野 和子	木幡西(西)・境林
長岡 悦子	東町(北)
浅野 茂男	東町(中)
加藤 康雄	東町(南)
村上 和雄	中(西)
安田 幹雄	ロビンシティ矢板
井上 隆子	中(北)
太田 博	中
大木 紀子	中(南)

氏名	担当地区
篠原 恵子	沢
平久井京子	成田
下田 恵子	ハッピーハイランド矢板
奥原 節子	豊田
小川 幸子	主任児童委員
藤田トミ子	主任児童委員
吉田 悦子	泉
小川 安彦	上太田
江連 敏夫	東泉
荒井 善市	長井(宮川西)
荒井 俊二	長井(宮川東)
田中 和雄	長井(高原)
大川 浩司	立足
細川カツ子	平野
矢板 進	上伊佐野
池田 文枝	下伊佐野・田野原
鈴木 敬一	山田
津久井信一	第一農場・第二農場
高野 孝子	主任児童委員
松平 宣秀	主任児童委員
柳田 玲子	通岡・前岡・山苗代
金子 憲雄	後岡・梶ヶ沢
手塚 謙一	安沢
植木 好子	越畑
齋藤 明美	白栗
岡本美智子	東乙畑・西乙畑
伏木 淑乃	つつじが丘
齋藤 弘子	上大槻・下大槻
大塩 久勝	石関・玉田
佐藤 愛子	片岡二区
和田力ホル	片岡南
平塚 洋子	片岡一区
山崎真知子	片岡三区
渡邊とし子	片岡四区
鈴木れい子	コリーナ矢板
大貫美奈子	主任児童委員
笹沼 優子	主任児童委員

退任

氏名	担当地区
阿久津武司	矢板一区・矢板二区
庭山 俊江	矢板五区(西)
福田小夜子	倉掛・合会
根本 久典	片俣・塩田
阿美 米一	幸岡
兼崎真知子	下太田・荒井(西)
関本ミネ子	荒井(東)
八木澤トモ子	土屋
益子 章	川崎反町・館ノ川・高塩
野中イト子	木幡西(東)
秋葉 節子	東町(中)
加藤 利子	東町(南)
村上久美子	中(西)
村上 栄子	中
手塚 勇夫	泉
小川 泰輔	上太田
須田 道夫	東泉
山口 政雄	立足
白石 久子	平野
高瀬 金市	山田
石塚 完司	通岡・前岡・山苗代
岡崎 俊輝	安沢
有馬 宏文	東乙畑・西乙畑
齋藤 紀子	つつじが丘
津久井理夫	片岡一区
石塚 信子	片岡三区
久保恵美子	片岡四区
渡邊 信子	主任児童委員
富川志津子	主任児童委員

※敬称略

退任された民生委員・児童委員の皆さんには、長年にわたり、地域福祉の向上にご尽力をいただき、ありがとうございました。



人権擁護委員が新たに委嘱されました

1月1日付で、小川 安彦さん(新任)が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。任期は令和7年12月31日までの3年間です。



●人権擁護委員は次の方々です(1月1日現在)

- 岡本 美代子さん(末広町) 和氣 ちかさん(木幡)
- 桑野 厚さん(大槻) 宮本 道成さん(本町)
- 善林 景子さん(乙畑) 近藤 一さん(扇町一丁目)
- 豊田 久仁子さん(泉) 小川 安彦さん(上太田)

●人権擁護委員その活動と役割

人権擁護委員は、憲法で保障されている国民の基本的な人権(生命、自由および幸福追求など)が侵害されることのないように監視しています。また、人権についての相談業務や人権擁護のためのPR活動をしています。

【人権相談】

日時/毎月第2火曜日 9:30~12:00
場所/市保健福祉センター2階 相談室

問い合わせ/総務課 ☎ (43) 1113

4月は、統一地方選挙が行われます



詳しくはこちら

【栃木県議会議員選挙】

投票日/4月9日(日)

期日前投票/4月1日(土)~8日(土)

【矢板市議会議員選挙】

投票日/4月23日(日)

期日前投票/4月17日(月)~22日(土)

- ・立候補届出
日時/4月16日(日) 8:30~17:00
場所/市体育館
- ・立候補予定者説明会
日時/3月3日(金) 14:00~
場所/矢板公民館 大会議室
- ・立候補届出書類事前審査
日時/3月22日(水)・23日(木) 9:00~16:00
場所/選挙管理委員会事務局



問い合わせ/選挙管理委員会事務局 ☎ (43) 6219

20歳になったら国民年金に加入します~知っておきたいポイント~

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

【国民年金のポイント】

●将来の大きな支えになります

国民年金は、20~60歳までの方が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

●老後のためだけのものではありません

国民年金には、老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができます。

また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取ることができます。

問い合わせ/大田原年金事務所 ☎ (22) 6311
矢板市市民課 ☎ (43) 1117

- Q1. 国民年金の加入は、いつ?どこで?
A1. 20歳になると、日本年金機構から国民年金に加入したことを知らせる通知が届きます。2週間程度経過してもその通知が届かない場合は、市民課での加入手続きをお願いします。
- Q2. 毎月の保険料はいくら?
A2. 月額 16,590円(令和4年度)です。
- Q3. 保険料を安くする方法はあるの?
A3. あります!前納制度や口座振替をご利用ください。これらをセットにすることでさらに割引になります。
- Q4. 毎月16,590円は払えない。どうすればいいの?
A4. 国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合には、保険料の納付が猶予または免除される制度があります。市民課や年金事務所にご相談ください。

ご先祖様を想い、大切な人なのに逝ってしまった彼方を思って、ステキなお墓を造りませんか。

石のトータルプランナー

石のことならおまかせください

【有】津久井石材店
矢板市片岡
TEL 0287-48-0347
FAX 0287-48-3271

※御戒名彫りも致します

不妊治療費の助成について

市では、不妊治療（人工授精・体外受精・顕微授精）を受けている方の経済的負担軽減を図るため、保険適用外の治療費の一部を助成していましたが、令和4年4月から保険適用に伴い令和4年3月31日までに終了した治療をもって終了します。

ただし、令和3年度以前に開始され、令和4年度中に終了した年度またぎの治療は、経過措置として引き続き助成を実施します。（県の特定治療支援事業に該当するもの）

対象／次のすべてに該当する方（ご夫婦とも）

- ・人工授精、体外受精、顕微授精のいずれかの治療を受けた方（体外受精、顕微授精については県の助成を受けている方）
- ・本市に申請日の前日から起算して1年以上住民登録のある方
- ・市税を滞納していない方
- ・各種医療保険の被保険者、または被扶養者である方
- ・その他、市の交付要綱に定める要件をすべて満たす方

助成金額／申請1回につき上限10万円

助成回数／

妻の年齢によって、助成を受けられる回数が異なります。


妻の年齢（助成を受けた初回治療開始時）	助成回数
40歳未満	通算6回まで
40～42歳	通算3回まで
43歳以上	助成対象外

※助成回数は、対象治療すべてを通算した回数です。

※通算助成回数に達していない場合でも、妻の年齢が43歳以上で開始した治療は助成の対象になりません。

申請期限／令和3年度中に終了した治療に関しては、令和5年3月31日までに完了する必要があります。上限回数までの助成が可能です。申請がお済みでない場合は、お手元の領収書などをご確認のうえ手続きをしてください。

そのほか／栃木県の助成制度は、原則廃止となります。ただし、年度またぎの治療は、1回に限り助成が可能です。

詳細については、**県北健康福祉センター ☎（22）2259**にお問い合わせください。不妊治療の保険適用などに係る最新情報や資料は、厚生労働省のホームページに掲載されています。

申請・問い合わせ／子ども課 ☎（44）3600

第2期麻しん・風しん（MR）、おたふくかぜ予防接種はお済みですか？

第2期麻しん・風しん（MR）、おたふくかぜの予防接種は、小学校入学前の年度に1回接種することになっています。

今年度対象となるのは、平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれのお子さんです。まだ接種が済んでいない場合は、早めに接種しましょう。

第2期麻しん・風しん（MR）を定期接種として無料で接種できる期間は、**令和5年3月31日まで**です。

おたふくかぜは任意接種ですが、接種費用の一部助成があります。実施医療機関については、お問い合わせください。※接種の際は事前に各医療機関にお問い合わせください。問い合わせ／子ども課 ☎（44）3600

令和5年度生涯学習館体育室 定期使用団体日程調整会議を開催

4月から令和6年3月までの間に、定期使用を希望する団体の日程調整会議を開催します。使用を希望する団体はご出席ください。

日時／2月8日（水）18：00～

場所／生涯学習館 1階会議室

そのほか／1月27日（金）までに、生涯学習課窓口にある申請書に使用希望日を記載し、提出してください。

提出・問い合わせ／生涯学習課 ☎（43）6218

募集 各種計画等の策定に係る意見を募集します（パブリックコメント）

提出方法／各計画担当課に直接お持ちいただくか、郵送・ファクス・メールのいずれかでお送りください。

様式／様式は自由ですが、A4版で、住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。

矢板市地域防災計画(改定案)・災害時受援計画(案)

閲覧・募集期間／

1月20日（金）まで *必着

閲覧方法／

- ・生活環境課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要） 矢板市生活環境課

☎（43）1114 FAX（43）7501

✉ bousai@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

そのほか／お寄せいただいたご意見・ご提案は、内容を整理し、市の考え方とあわせて、後日公表します。個人への回答は行いませんので、ご了承ください。

矢板市都市計画マスタープラン（見直し）

閲覧・募集期間／

1月20日（金）～2月20日（月） *必着

閲覧方法／

- ・都市整備課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要） 矢板市都市整備課

☎（43）6213 FAX（43）9790

✉ toshikeikaku@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

家庭でのごみの焼却は、法律で禁止されています

市役所に「ごみを燃やしていて煙や臭いで困っている」などといった苦情が寄せられます。

家庭でのごみの焼却は、不完全燃焼による有害物質の発生原因になります。また、火の粉が飛び散り、延焼するなど火災につながる事例（野焼きの火が自宅に燃え移ってしまった など）も発生しています。家庭でのごみの焼却は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」により禁止され、違反した場合は罰則規定の対象となることがあります。地域の安全を守るために絶対にやめましょう。

問い合わせ／生活環境課 ☎（43）6755

【罰則規定：廃棄物処理法 第25条（抜粋）】

5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する

「おかしいな」「困ったな」と思ったときは、消費生活センターへ相談を

●百貨店の名称をかたる偽通販サイトにご注意！

最近、インターネット通販で、「百貨店が閉店になり、高級ブランド品を大幅な値引きで販売する」という、大手百貨店をかたる偽通販サイトに関する相談が寄せられています。

通常、百貨店が通販サイトで高級ブランド品を大幅な値引きで販売することはありませんので、格安だからと安易に飛びつかず、商品を注文する前に販売サイトの掲載内容をよく確認しましょう。

※来所による相談を希望される場合でも、まずは電話での相談をお願いします。事前の予約がない場合や、相談が混み合っているときはお待ちいただく場合があります。

●「光回線をアナログ回線に戻せば料金が安くなる」という勧誘にご注意！

最近、インターネットの光回線の契約をしている方から、「光回線をアナログ回線に戻せば料金が安くなる」と勧誘され、契約した結果、かえって料金が高くなったという相談が寄せられています。

これは、手続き代行やオプションサービスの料金が付加され、結果的に料金が高くなる、いわゆる「アナログ戻し」という商法です。

安くなるというセールストークに惑わされないよう気を付けましょう。

問い合わせ／消費生活センター（生活環境課内）

☎（43）3621



Pay Forwardで「つなぐ」「つながる」
"やいた"のご当地アプリ登場！
加盟店募集中
お客様にイベントや商品情報などお得な情報を即時配信
活動報告などの情報発信としてもご利用出来ます！
Vesta info@vesta8.com ☎0287-46-5180

司法書士・社会保険労務士・行政書士
室井総合事務所
相続 遺言 登記
お困りの方はお気軽にお問い合わせください。
ビジネス・経営・事業継承などの問題解決のご相談にも。任意後見や、様々なケースの遺言・相続にも対応いたします。
〒329-2136 栃木県矢板市東町3002番地3 室井総合事務所 検索
TEL0287-47-5616 FAX0287-47-5189

就学援助制度についてのお知らせです

市では、小・中学校における義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由によって就学困難な児童・生徒に、学用品費などの援助を行う就学援助制度を設けています。

- 対象者**／
本市に住居登録がある児童・生徒の保護者で、以下のいずれかに該当する方
- ・生活保護を受けている方（要保護者）
 - ・要保護者に準ずる程度に困窮している方
 - ・援助を受けなければお子さんの就学に困る事情のある方
- 支給項目**／
学用品費、通学用品費、入学準備金、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、医療費 など

申請方法／
就学援助費受給申請書に必要事項を記入し、市発行の所得証明書（高校生を除く18歳以上の世帯全員分）を添えて、在籍する学校へ提出してください。
※申請書は各小・中学校にあります。

申請期間／
年度当初申請（4月認定）は、学校が指定する期日までに提出してください。なお、年度途中でも申請は随時受け付けています。

問い合わせ／教育総務課 ☎（43）6217

募集 G7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催記念「第1回矢板市女性議会」に参加し発言してみませんか

6月に栃木県を会場として開催されるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の開催を記念して、地域における女性リーダーの育成や女性の視点を生かしたまちづくりを推進するため「女性議会」を開催します。模擬議会形式で行い、参加者の意見や提案などに対し市長などが答弁します。日頃から感じているまちづくりの課題や提案などを発言してみませんか。

日時／3月18日（土）13：30～15：10
場所／市役所本庁舎3階 議場
対象・定員／市内在住・在学の女性2人
※申し込み多数の場合は選考のうえ決定。

申込方法／1月20日（金）までに、生涯学習課にある応募用紙を直接お持ちいただくか、または郵送でお申し込みください。

そのほか／

- ・参加者に対する報酬、交通費などの支給はありません。
- ・いただいた意見は、今後の市政運営の参考とします。
- ・当日までに事前の打ち合わせ会などを予定しています（日程など詳細は後日お知らせします）。

申込・問い合わせ／
〒329-2165 矢板市矢板106-2 矢板市生涯学習課 ☎（43）6218

募集 ツツジの名所、長峰公園を守ろう！^{ひこばえ} 薬除去活動ボランティア

日本の都市公園百選にも選ばれている長峰公園のツツジを守るため、薬除去作業などの活動を行います。

日時／1月22日（日）
9：00～12：00



薬とは…植物の根元部分から生える若芽のことで、これを放置すると肝心な花の成長を阻害してしまいます。

※国道461号「長峰公園入口」交差点北側付近に集合してください。
※雨天による中止の場合は、参加される方に直接連絡します。

場所／長峰公園内
定員／30人程度
持ち物／タオル・軍手・剪定ばさみ（お持ちの方）
申込方法／1月13日（金）までに、電話でお申し込みください。

そのほか／当日は動きやすい服装でお越しください。作業終了後に、昼食をご用意しています。

申込・問い合わせ／
市観光協会事務局 ☎（47）4252
※月曜定休

開催 おたがいさんカフェ（認知症カフェ）を出張オープンします

おたがいさんカフェ（認知症カフェ）を、ダイユー矢板店、ベイシア矢板店内で出張オープンします。

おたがいさんカフェは、認知症の症状がある方やご家族、地域の方など、どなたでも自由に参加できる集いの場です。約5分でできる「物忘れチェック」（物忘れ相談プログラム）を無料で実施するほか、脳トレプリントの配布、お手玉作りなどを行っています。ぜひお気軽にご参加ください。



日時・場所／

日にち	時間	場所
1月20日（金）	14：00～16：00	ベイシア矢板店
2月17日（金）		ダイユー矢板店
3月17日（金）		ベイシア矢板店

参加費／無料
そのほか／これまではカフェ花りんごで実施していましたが、上表のとおり開催場所が変更となります。

問い合わせ／高齢対策課 ☎（43）3896

募集 ～第2層協議体～ 話し合いの場に参加しませんか？

日時・場所／お住まいの地域にご参加ください。

各地区協議体名	日時	場所
矢板助け合いの会「やさしい手」	1月27日（金） 14：00～15：30	きずな館
泉ぼっちの会	1月20日（金） 14：00～15：30	泉公民館
片岡ささえあいの会	1月25日（水） 14：00～15：30	片岡公民館

内容／主に高齢者分野における「地域の困りごと」や「あったらいいなと思う助け合い」などについて、課題解決実現のための話し合い、情報共有をします。

対象者／地域での助け合い・支え合いに関心のある方など、どなたでも参加できます。

申込方法／参加希望の方は、お問い合わせください。

申込・問い合わせ／
社会福祉協議会 ☎（44）3000
高齢対策課 ☎（43）3896



募集 「子どもちぎり絵教室」～ちぎり絵でひなまつりの壁飾りを作ろう～

桃の節句のひなまつりに、ちぎり絵ですてきな壁飾りを作ってみませんか？

日時／2月4日（土）
10：00～11：30

場所／泉公民館 集会室

対象・定員／市内小学生10人 *先着順
参加費／300円（材料費）*当日集めます。

申込方法／1月29日（日）までに、電話でお申し込みください。

申込・問い合わせ／泉公民館 ☎（43）0402
*月曜・祝日休館



募集 知っておきたい相続教室

相続について、どこへ相談したらよいかわからず悩んでいる方たちに向けて、相続の基本知識や相続に関する課題と対策について学びます。

日時／2月4日（土）10：00～11：30
場所／矢板公民館 大会議室
定員／30人 *先着順 **参加費**／無料
講師／足利銀行 コンサルティング営業部
持ち物／筆記用具

申込方法／1月20日（金）までに、電話でお申し込みください。
申込・問い合わせ／矢板公民館 ☎（43）0469
*月曜・祝日休館



謹賀新年
本年も宜しく
お願い申し上げます

TOTY リモデルスマイルコンテスト 2021
トイレ部門 全国審査員奨励賞
受賞しました！

before

after

県北唯一認定 **TOTOリモデルクラブ**店
総合エネルギー（電気・ガス）&リフォーム

岩助 株式会社 **スミスケ**

矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220
フリーダイヤル0120-82-5541

矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店

うちの子「結婚」しないのかしら？
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎028-611-3545

結婚相談所 ムスベル

福祉リフォーム 空き家リノベーション
不動産のご相談

株式会社あいる 矢板営業所
矢板市鹿島町12-13

携帯：090-4360-3395 お気軽にお問い合わせください

2 月の各種相談日・休日当番医

●各種相談

相談種類	日にち	時間	場所	問い合わせ
人権相談	14日(火)	9:30~12:00	保健福祉センター	総務課 ☎(43)1113
心の健康相談 予約制	16日(木)	13:30~15:30	県矢板健康福祉センター (県塩谷庁舎内)	県矢板健康福祉センター ☎(44)1297
法律相談 予約制	16日(木)	9:00~12:00	きずな館	社会福祉協議会 ☎(44)3000
心配ごと相談	7・21・28日(火)	9:00~12:00		秘書広報課 ☎(43)3764
行政相談	7日(火)	9:00~12:00		生活環境課 ☎(43)3621
消費生活相談	月~金(祝日を除く)	9:00~12:00 13:00~16:00	消費生活センター (生活環境課内)	健康増進課 ☎(43)1118
健康栄養相談 予約制	27日(月)	9:00~12:00 13:00~16:00	保健福祉センター	

●休日・救急当番医

日にち	9:00~12:00 / 14:00~17:00	17:00~19:00	18:30~21:00
5日(日)	後藤医院 ☎(44)2323	塩谷病院 ☎(44)1155	診療室くろす ☎028(682)8811
11日(祝・土)	池田クリニック ☎(43)0207		
12日(日)	西川整形外科 ☎(48)2552		
19日(日)	かるべ皮フ科小児科医院 ☎(43)1210		
23日(祝・木)	なかじまクリニック ☎(48)7701		
26日(日)	尾形クリニック ☎(43)2230	診療室しおや ☎(44)1155	

※土曜日は、年間を通じて診療室くろすで行います(18:30~21:00)。

※診察の内容、時間帯は患者さんの状態、医療機関により異なりますので、必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

2 月の子育て情報

●イベント・子育てサロン

市内保育園(所)・認定こども園で毎月開催しています。保育士さんや子育て仲間と楽しい時間を過ごしてみませんか?

▷親子で遊ぼう

未就園児のお子さんと保護者の方を対象としたイベントです。お気軽にご参加ください。

▷子育てサロン

子育て中の親子が集まるたのしい空間です。



●子育てポータルサイト

子育て情報や子ども向けイベントなどをまとめた特設ページです。



●子育て支援チャンネル「ふあみ♡はぐ」

矢板市公式 YouTube チャンネルで、子育て動画が視聴できます。

▷2、3カ月児の赤ちゃんへの声かけ育児

▷7、8カ月児の赤ちゃんへの運動遊び

▷中期の離乳食について など



●乳幼児健診・相談 場所：保健福祉センター

事業名	日にち	受付時間
3カ月児健診	15日(水)	13:00~13:20
4カ月児健診	6日(月)	13:00~13:20
10カ月児健診	9日(木)	12:50~13:10
1歳6カ月児健診	7日(火)	12:50~13:10
2歳6カ月児歯科健診	3日(金)	13:00~13:20
3歳6カ月児健診	16日(木)	12:50~13:10
乳幼児健康相談 予約制	13日(月) 24日(金)	ご予約時にお知らせします。

問い合わせ/子ども課 ☎(44)3600



募 集

地球温暖化防止活動推進員

県では、地球温暖化に関する普及啓発をボランティアで行う地球温暖化防止活動推進員を募集しています。任期/4月1日~令和7年3月31日

- 応募資格/
- ①県内に在住する方
 - ②満18歳以上の方 ※4月1日現在
 - ③地球温暖化対策のための活動に熱意と識見を有し、地域で活動できる方
 - ④養成研修会に参加された方

【養成研修会の開催について】

推進員応募には、気候変動の基礎知識などを学ぶ養成研修会への参加が必要です。 ※いずれか1日

日時/

- ①1月26日(木) 13:30~15:30
- ②2月2日(木) 13:30~15:30

場所/栃木県保健環境センター

申込方法/1月23日(月)までに、申込書に必要事項を記入の上、郵送またはメールでお申し込みください。申込書は、県ホームページに掲載されています。 県ホームページ



申込・問い合わせ/ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター ☎028(673)9101

エコパークしおや 再生品提供事業

ごみとして搬入されたもので、まだ使用できるものを再生品として希望者に無料で提供します。



実施期間/ 1月4日(水)~25日(水) 9:00~12:00、13:00~16:30 ※土・日・祝日は除く

2 月の窓口案内

- マイナンバー休日窓口 **予約制** 市民課 ☎(43)1117 1月21日(土)、2月18日(土) 9:00~12:00
- 延長窓口(市民課・税務課の一部業務) 1・8・15・22日 市民課 ☎(43)1117 毎週水曜日は19:00まで 税務課 ☎(43)1115

●まちなか保健室 健康増進課 ☎(43)1118

日にち	時間	場所	備考
4日(土)	10:00~12:00	保健福祉センター	ポイント付与のみ
8日(水)	9:30~12:30 14:00~15:30	片岡公民館	体組成測定
13日(月)	9:00~17:00	健康増進課窓口	ポイント付与のみ
21日(火)	9:00~17:00	健康増進課窓口	ポイント付与のみ

対象/矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町在住の18歳以上の方

申込方法/エコパークしおや管理事務所へ直接お越しいただき、申込用紙に必要事項を記入の上、ご提出ください。 ※電話、郵送、代理での申込不可。 ※申込多数の場合は抽選。 ※次回開催は、3月を予定しています。

申込・問い合わせ/ エコパークしおや管理事務所 ☎(53)7370

第2回「高校生の保護者のための合同企業説明会」

将来の就職先を見据え、県内企業に対する理解を深めることができる合同企業説明会を開催します。

日時/ 2月4日(土) 13:00~15:30

場所/宇都宮駅東口交流拠点施設 ライトキューブ宇都宮 大ホール (宇都宮市宮みらい1-20)

対象・定員/ 高校1・2年生の保護者・生徒、教職員など合わせて100人

そのほか/ 申込方法や詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ/ 県労働政策課 ☎028(623)3224



お知らせ

栃木県の最低賃金 ~必ずチェック!最低賃金使用者も労働者も~ 栃木県最低賃金(令和4年10月1日~) 913円(時間額) 特定最低賃金(令和4年12月31日~)



家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専用の「矢板ホール」をおすすめします。少人数~15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆったり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。ワンフロアで家族葬・一般葬。(左写真)

小さな葬儀社 矢板市片岡1913-25 電話 0287(48)6785

矢板市役所 ● 消防署 ● 第2駐車場 ● 矢板IC

●ヨウハニマル 椿の花斎苑 ● 矢板市立 駐車場

お葬式のご相談賜ります(無料)

図書館

開館時間 / 9:00 ~ 19:00
休館日 / 1月1 ~ 3・10・16・17・23・30日、2月6・13・20・27日
問い合わせ / 図書館 ☎ (43) 5661



図書館HP



電子図書館

新刊情報やイベントについては、HPまたは図書館で配布しているお知らせをご覧ください。

◆電子図書館からおススメ本を紹介しす



トップページの上タブからいろいろなページに行くことができます。

つかいかたはこちら(ご利用案内)

特集コーナーでは、スタッフがおすすめの本を随時入れ替えています。ぜひチェックしてください。



☆ YA 特集 ☆ (中高生にオススメの本) から



恋する文豪 真山 知幸 監修
不器用だけど、あったかい。漱石も鷗外も太宰も、恋をしたから文学ができた。日本文学史上にかがやく文豪たち10人の恋バナをコミックで描く。人物紹介・人間関係図なども掲載。

☆ おすすめライトノベル ☆ から



Re:ゼロから始める異世界生活 長月 達平 著
異世界に召喚されたスバルは謎の銀髪美少女の物探しを手伝う。少女と共に何者かに襲撃され命を落とした彼は気づくと最初の場所に。「死に戻り」の能力を手にしたスバルは少女を救おうとし…。

道の駅やいた

定休日 / 旬鮮やいた…定休日なし
つつじ亭…店頭にて告知

営業時間 / 旬鮮やいた 8:30 ~ 17:00
つつじ亭 レストラン 11:00 ~ 15:00 軽食 9:00 ~ 17:00
問い合わせ / 道の駅やいた ☎ (43) 1000



道の駅HP

◆1月10日(火) お客様感謝デー

直売所で、1,000円以上お買い上げの方に、

矢板たかはら米 1kg

差し上げます!



今月のワンポイント

◆余った白菜は冷凍保存がおすすめです

使いやすい大きさにカットし、

- ①生のまま冷凍 ②固くして冷凍(茹ですぎ注意)

白菜は水分量が多いため、冷凍すると繊維が壊れ、生食感は異なりますが、味そのものに大きな違いはありません。サラダのような白菜の食感を残したい料理以外には、普段通りに使うことができ便利です。

山の駅たかはら



営業時間 / 10:00 ~ 15:00 (冬季期間:金・土・日・祝日のみ)
※年末年始12月26日~1月5日は休館
申込・問い合わせ / 山の駅たかはら ☎ (43) 1515



山の駅HP

◆たかはら「雪・月・火」~1日限りの雪まつり~

八方ヶ原一面の真っ白な「雪」と夜空の「月」、ろうそくの「火」が幻想的な景色を作り出す1日限りのイベントを開催します。かまくらづくりから点灯まで、みんなで作り上げましょう。

日時 / 2月4日(土) 13:30 ~ 19:30

※時間内であれば自由参加 OK

場所 / 山の駅たかはら周辺

対象 / どなたでもご参加いただけます。

参加費 / 300円 *事前申し込みの場合は200円

持ち物 / 防寒対策のうえ、濡れたり汚れたりしても良い服装
そのほか / 天候不良時および積雪が無い場合は、中止となります。



木幡北山・泉はつらつ館

はつらつ館では、毎月さまざまな講座や教室、イベントを行っています。参加希望の方は、直接各はつらつ館にお問い合わせください。

開館時間 / 9:00 ~ 16:00 利用料 / 1日100円
休館日 / 日曜日および祝日
問い合わせ / 木幡北山 ☎ (43) 6771
泉 ☎ (43) 2231



2月のイベントはこちら

カギ針で作る小物作りの様子(泉はつらつ館)



●参加者の声
始めは難しいと思ったけど、先生がわかるまで丁寧に教えてくれ、だんだん楽しくなってきました。次の開催も楽しみにしています。

結リースつくりの様子(木幡北山はつらつ館)



●参加者の声
作成したリースは、飾っているうちに麦わら菊がだんだん開いてきて、部屋がにぎやかでとてもうれしいです。

●和地 広子講師より
こんにちは、和地 広子です。

いつも結フラワーで、参加者と楽しい時間を過ごせることに、感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんも花たちからの元気パワー、充電しませんか?

Advertisement for driving license renewal and vision check services.

Advertisement for hearing aid services by Kikuchi Jyuei.

Advertisement for jewelry services by Jyuei Kikuchi.

Advertisement for a short-term course at the school.

Advertisement for an early booking discount.

Advertisement for a car purchase service with no additional fees.

Advertisement for a new car introduction service.

Main advertisement for the school with contact information and a search button.

矢板市公共施設再配置計画(案)

概要版

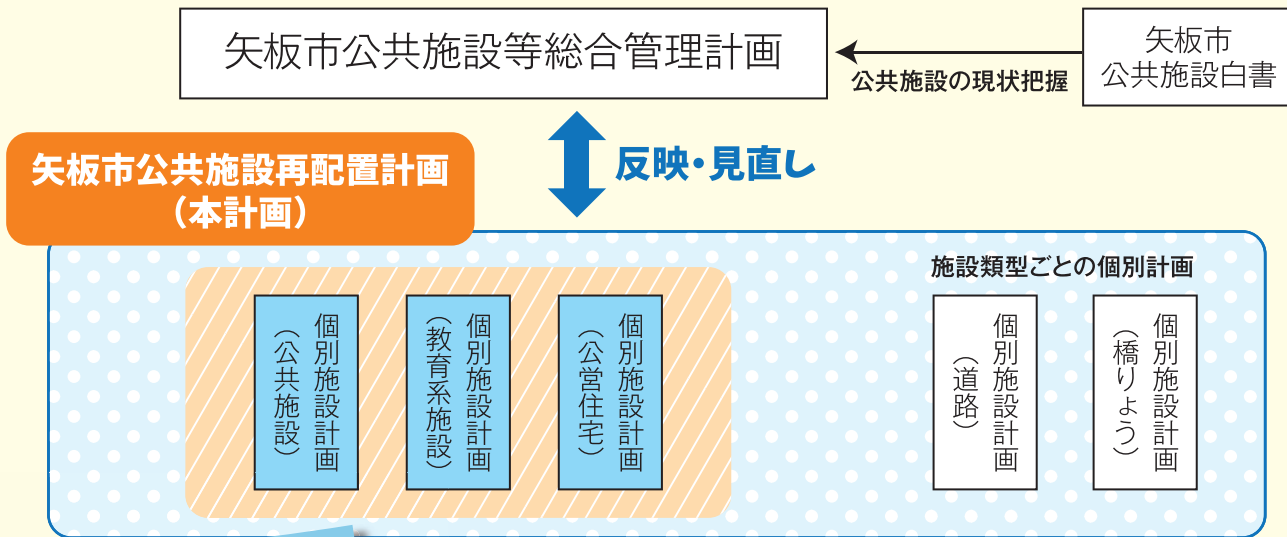


1. 矢板市公共施設再配置計画とは

これまでに矢板市公共施設等総合管理計画等で示した公共施設マネジメントの方向性を踏まえて、公共施設の再配置を具体的に推進していくための指針です。

今回の計画改定は、矢板市公共施設等総合管理計画に基づいて策定した各個別施設計画や平成30年度以降の公共施設マネジメントの動向を踏まえ、指針を見直すものです。

各計画との関係性



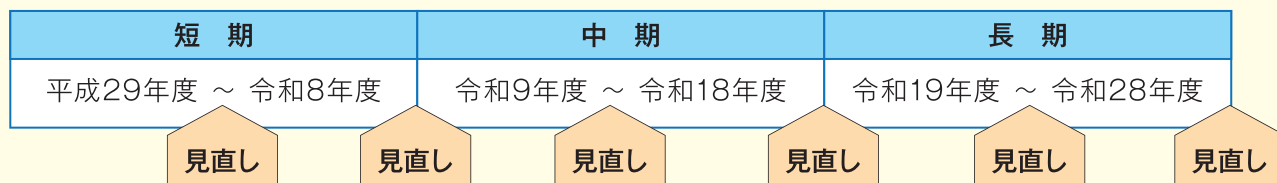
《これまでの策定の経過》

- 平成28年8月 矢板市公共施設白書策定
- 平成29年3月 矢板市公共施設等総合管理計画策定 → 令和4年3月改定
- 平成30年3月 矢板市公共施設再配置計画策定 → 今年度改定予定
- 令和 3年3月 矢板市公共施設個別施設計画策定

各計画は市HPに掲載しています。

計画期間

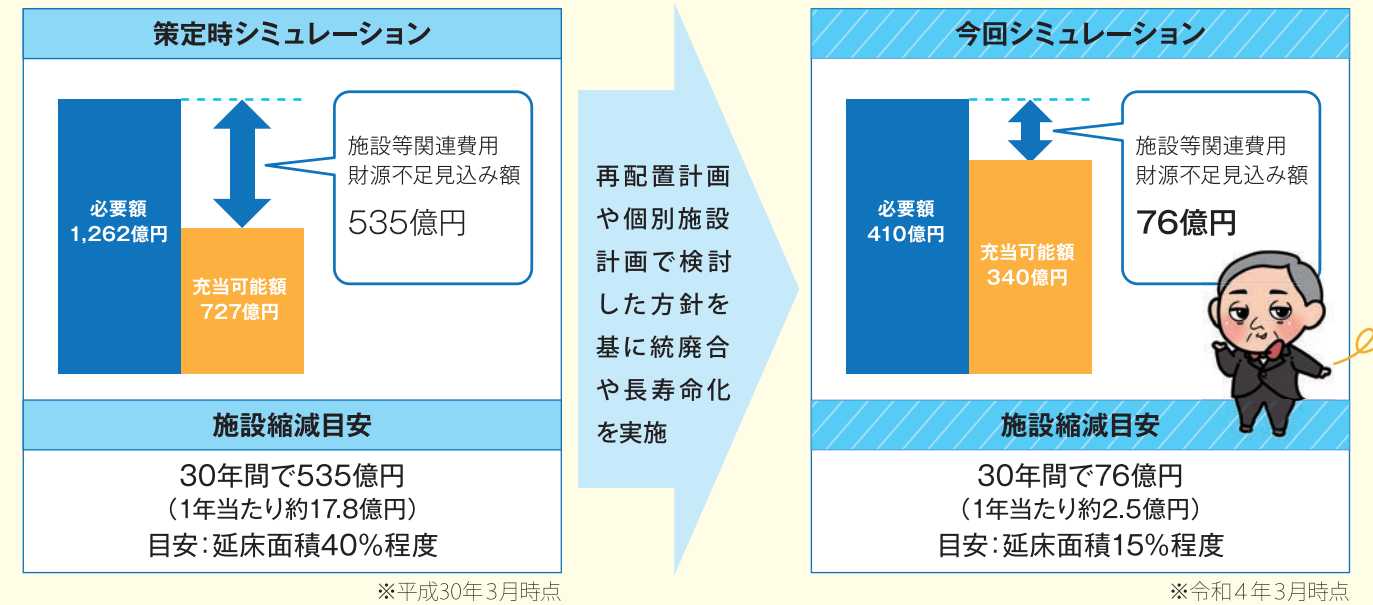
平成29年度から令和28年度までの30年間



対象施設

市役所庁舎、小中学校、公民館、図書館、文化施設、市営住宅 等
※インフラは対象外

2. 現状と課題



矢板市公共施設個別施設計画及び矢板市公共施設等総合管理計画の改定により、30年間で公共施設保有量(延床面積)が約33%減少する見込みとなりましたが、**76億円の更新財源不足が生じ、更なる縮減が必要となりました。**

《縮減の目安》

これまでの財政シミュレーションや、各計画の見直しを踏まえて、**縮減の目安を43%**と設定しました。

3. 再配置方針



次の基本方針に基に、経済情勢や各施策の進捗状況等を踏まえて、公共施設の再配置を再検討を行います。

基本方針

施設総量の最適化

財政負担の縮減を目指し、公共施設総量の最適化を図ります。原則として、新規施設の整備は行わず、既存施設の有効活用を第一に考えます。

行政サービス水準の維持・向上

公共施設総量の最適化により施設量が削減されたとしても、効率的な行政サービス提供の在り方を検討し、行政サービスの水準は、現状維持あるいは現状以上の水準へ向上させていきます。

公共施設の安全・安心を確保

いつ、どの公共施設も安全・安心に市民の皆様がご利用いただけるように、耐震化や老朽化対策を万全に行い、公共施設の安全・安心の確保に向けた最大限の取り組みを進めていきます。

方向性

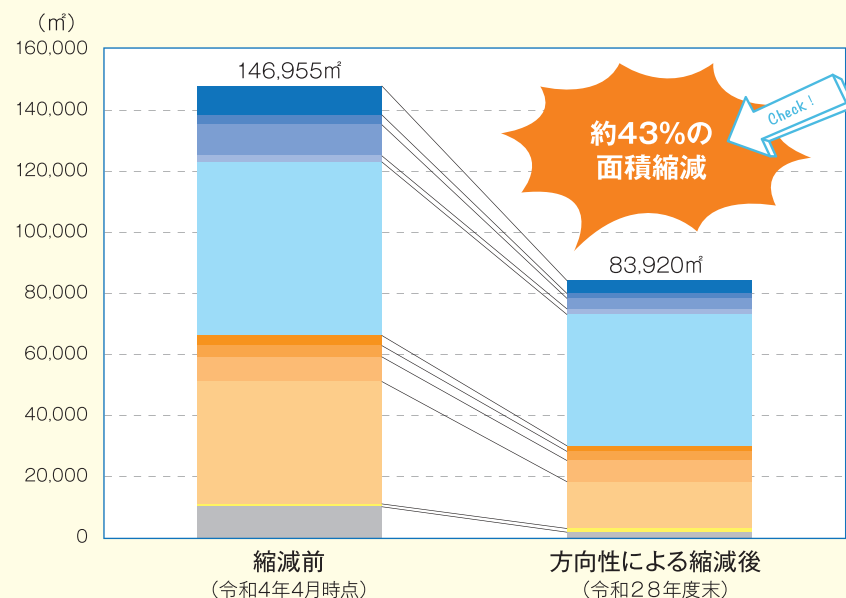
各公共施設の状況に適した再配置計画の在り方を再検討するため、次の区分に分類します。

A	施設の廃止や運営方法等を見直し、行政では運営しない施設を分類する。	廃止	譲渡、貸付け、複合化、建替え、現状維持ができないと判断する場合は、施設を廃止、解体する。
		譲渡	「無償」あるいは「有償」で譲渡する。
		貸付け	譲渡先がない場合、「無償」あるいは「有償」で貸付けの検討を行う。(所有は市のまま)
B	比較的新しく、状態の良い施設を対象とし、長寿命化を図っていく施設を分類する。	長寿命化(現状維持)	現状の場所で、現状の規模及び行政サービスを維持する。また、個別施設について長寿命化計画を策定する。
		改修/更新	耐用年数到来後、劣化した施設の性能・機能を現状(初期の水準)あるいは現状(初期の水準)を超えて改修/更新する。
C	施設の状況や利用状況、機能性を踏まえ、拠点施設と位置付けられる施設を分類する。	統合(集約化)	低利用施設、単独施設の機能を1つの施設に集約する。重複している行政サービスを拠点施設にまとめる。特に、会議室やホール、集会スペースといった多目的用途については、利用状況を踏まえて集約する。
		複合化	1つの施設に異なる機能を複合させ、共用部分等の施設面積の圧縮を図る。

4. 再配置の効果と対応

各公共施設の方角性に沿って施設の再編を実行した場合、令和28年度末における公共施設保有量(延床面積)は令和4年度比約43%の縮減が見込まれます。

- 市民文化系施設
- 社会教育系施設
- スポーツ・レクリエーション系施設
- 産業系施設
- 学校教育系施設
- 子育て支援施設
- 保健・福祉施設
- 行政系施設
- 公営住宅
- 公園
- その他



5. 今後の取組

1. 事業運営費の縮減

事業運営費の3割縮減を目指していきます

引き続き維持することとした施設については、経費の適切な管理や運営の見直しを行い、費用の低減を目指します。施設の統合や複合化する双方で3割を目標として事業運営費を縮減します。

2. その他の適正化手法について

様々な手法による適正化を検討していきます

土地や建物については、譲渡や貸付けだけでなく、PFIや指定管理者制度等の民間の資金やノウハウを用いるPPPの導入を検討します。また、建替えや改修などの機会に当該施設を活用した民間収益事業が成立する余地があるかどうかを検討していきます。

そのほか、受益者負担の原則に立った利用料の改定についても検討し、削減だけでなく既存施設の収入増につながる取組の実施も検討していきます。

ご意見を募集します!

矢板市公共施設再配置計画(案)の「パブリックコメント募集」について

意見募集案件

■案件名

矢板市公共施設再配置計画(案)に関するパブリックコメントについて(意見募集)

■募集期間

令和4年12月15日(木曜日)から
令和5年1月20日(金曜日)まで
※必着

■担当課

総務部総務課

募集の趣旨

計画の見直しに当たり、この案を公表し、市民の皆さんの意見を募集します。

提出されたご意見について

- 提出されたご意見は、内容ごとに整理、分類等を行ったうえで、これらに対する矢板市の考えとともに後日公表いたします。
- 個々のご意見に対して、個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 意見募集結果の公表の際には、ご意見の内容以外は公表いたしません。(意見募集時に住所、氏名を公表する旨の条件を付したものを除きます。)

世代を問わず多くの方からのご意見をお待ちしております



資料の閲覧方法

ホームページ上に資料を掲載します。また、募集期間中は、次の場所で資料が閲覧できます。



■閲覧可能場所

- 矢板市総務部総務課
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く。)
- 矢板公民館 (月曜日、祝日、年末年始を除く。)
- 泉公民館 (月曜日、祝日、年末年始を除く。)
- 片岡公民館 (月曜日、祝日、年末年始を除く。)

■閲覧可能時間

午前8時30分から午後5時15分まで

■意見等の提出方法

直接提出 総務部総務課に提出してください
郵送 〒329-2192 矢板市本町5番4号
矢板市総務部総務課
ファックス 0287-43-2292
電子メール kanzai@city.yaita.tochigi.jp

■様式について

意見提出にあたって様式は特に定めておりませんが、次の項目を記載してください。

1. 住所、氏名、電話番号
2. 案件名「矢板市公共施設再配置計画(案)」に関するパブリックコメント(意見提出)
【注意】住所、氏名、電話番号は必須といたします。ご意見の内容について、確認させていただく場合があるためです。ご了承ください。

お問い合わせ先

矢板市総務部総務課

〒329-2192 栃木県矢板市本町5番4号

Tel:0287-43-1113 Fax:0287-43-2292



ウィンターイルミネーションが始まりました

皆さんもぜひ、冬の澄んだ空気に映えるイルミネーションを楽しみにお出かけください。

点灯は、17:00～23:30まで。

主催いただいた矢板市観光協会・片岡地区コミュニティ推進協議会をはじめとする地域の皆さん、すてきな冬の風物詩をいつもありがとうございます。

矢板駅前

2月28日(火)まで



片岡駅西口・東口

1月14日(土)まで



#yaitagram

「#矢板市！遅ればせながらInstagram始めましたキャンペーン」へたくさんの投稿ありがとうございました。当選者の皆さんの「好きな矢板市」を紹介します。



seisei_photography さん



kyunkyun29 さん



murakami_kagu さん

プレゼント企画は終了となりますが、引き続き「#yaitagram」で、矢板での暮らし・風景など、あなたの好きな矢板市を募集します。皆さんも yaita_city_official をフォローし、Instagramの投稿に「#yaitagram」を付けて矢板市の魅力を発信してみませんか。

矢板市公式インスタ yaita_city_official

見るだけでも大歓迎。
ぜひフォローしてみてください。

